



2014年が始まりました。1年で一番寒い時期を迎え、大変寒い日が続いています。ノロウイルス、インフルエンザの大流行の兆しがあります。健康に十分気をつけて過ごされることを願っています。

さて、パソコン教室もワードの総まとめ・エクセルの基礎からの確実な定着やインターネットの利用の拡大をねらいとして学習を進めています。

もし、こんなことをやってみたいということがありましたら申し出てください。それを最優先で学習していきたいと思えます。

2月の教室開催日は右のカレンダーのとおりですので、ご確認ください。

2014 << 2月 >>						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

ヒント マウスのホイールボタンの6つの機能

1 通常の画面スクロール

2 ブラウザの文字の拡大、または縮小

Internet Explorer で WEB ページを閲覧していると、文字が小さい、または大きすぎて見づらい場合があります。

そんな時に役に立つのが拡大、縮小。

キーボードの Ctrl+ホイールボタンを上を回すと拡大され、Ctrl+ホイールボタンを下を回すと縮小されます。

元の大きさに戻すには、Ctrl+0 (テンキーではない) を同時に押します。

3 自動スクロール

ブラウザ上の文章や何もない所でホイールボタンを一回クリックすると、カーソルが上下、左右の矢印の付いたものになります。

そのままマウスを上下、左右に動かすと、自動的にスクロールされます。

4 新しいタブでリンクを開く

WEB ページ上のリンクの上でホイールボタンをクリックすると、新しいタブでリンクが開かれます。とても便利な機能です。

5 タブを閉じる

ブラウザのタブ上でホイールボタンをクリックするとタブを単独に閉じることができます。便利な機能ですが、癖になると押し間違えて大事なページを閉じてしまうことがあります。



6 フォルダの表示方法の切り替え

フォルダ内でキーボードの Ctrl+ホイールボタンを上下に回すとフォルダの表示方法 (特大アイコン→大アイコン→中アイコン→小アイコン→一覧→詳細→並べて表示→コンテンツ) を素早く変更することができます。



豆ちしき タブレット PC の種類と特徴

「タブレット PC」は、iPad (アイパッド) と Android (アンドロイド) タブレット、Windows (ウィンドウズ) タブレットの3種類あります。どの OS (タブレット PC を管理するソフト) が入っているかで、タブレット PC の特徴が変わります。

1 iPad

Apple (アップル) が開発した iOS という OS (PC を管理するソフト) が搭載されたタブレット PC です。Apple (アップル) がタブレット PC 本体も OS も全部を製造しています。

iPad が世の中に登場したことにより、タブレット PC が脚光を浴びるようになりました。

それまでもタブレット PC は存在していたのですが、一般的ではなく、操作性も良くなかったのですが、iPad のおかげでタブレット PC の性能が向上し、一般の人でも気軽に使えるようになりました。



2 Android (アンドロイド) タブレット

Android タブレットとは、Google (グーグル) が開発した Android という OS (PC を管理するソフト) が搭載されたタブレット PC です。

ソニー、富士通、サムソンなど、いろいろな会社が、タブレット PC 本体を製造し、その中に Android が入っています。

iPad に対抗するため、タブレット PC を作る会社に Google が OS を提供し、さまざまな会社から Android を搭載したタブレット PC が発売されています。



3 Windows (ウィンドウズ) タブレット

マイクロソフト社の Windows を搭載したタブレットも発売されています。多くの方が使っている Windows パソコンと操作方法は機能が似ているため、タブレット PC を初めて使う人でも簡単に扱うことができます。

Windows が入っているノートパソコンのキーボードを取り外して、タッチパネルで操作するような感じです。パソコンとタブレット PC のデータのやり取りもスムーズにできるため、今後は Windows が搭載されたタブレット PC も人気が出てくる可能性は十分にあります。

Windows タブレット の OS はマイクロソフト、タブレット PC 本体はいろいろな会社が製造しています。

